



十六銀行

# 十六アジアレポート 2021年7月号

JUROKU ASIA REPORT JULY 2021

2021年7月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

## 目次

1. ベトナム:「オンライン需要の拡大と個人所得の向上がもたらした消費動向の変化」  
ハノイ駐在員事務所 川瀬寛之
2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

# 1. ベトナム:「オンライン需要の拡大と個人所得の向上がもたらした消費動向の変化」

ハノイ駐在員事務所 川瀬寛之

コロナ禍においても拡大し続けるベトナム消費市場。ベトナム統計総局によれば、2020年の小売商品売上高（宿泊・飲食・観光を除く）は6.8%増、首都ハノイに限れば10.0%増で推移しました。インターネットユーザーは総人口9,758万人の7割にあたる6,850万人にのぼり、1日あたりの平均インターネット利用時間は約7時間とされています。将来の有望な消費市場として期待されるベトナムですが、情報通信技術の発達や個人所得の向上などにより、その消費動向にも変化が生じています。

## ■情報通信技術の発達に伴いオンライン需要が拡大

スマートフォンの普及で、誰もが時間と場所を選ばずにインターネットを利用できる環境が整い、従来対面で行われていた様々な活動がオンラインで代替されるようになりました。このオンライン化の流れは今後も続くと思われませんが、その主な理由は4つあります。

まずは、実店舗とECサイトとのギャップの大きさです。

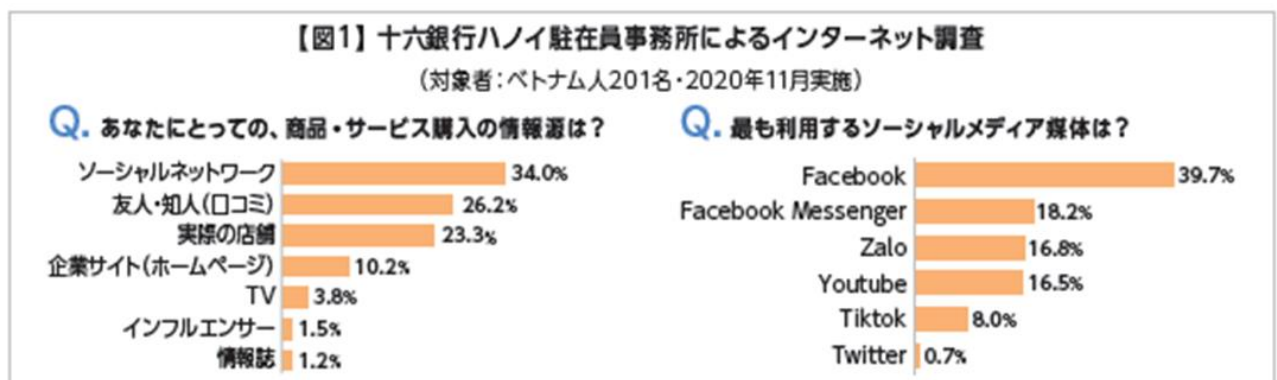
実店舗という点では、私が住むハノイでも、買物は個人商店や簡易な露店などの伝統的な小売形態が中心となっており、「物が溢れているがどれも同じ」「低価格だが品質が悪い」といった印象です【写真】。



【写真】伝統的な個人商店

他方、インターネット上では、日本にいる時とさほど変わらない情報を得ることができます。海外の高品質商品等に憧れを抱く若者は、私の周りにも多くいますが、彼らの購買力の向上に伴い、インターネットでの購入は益々増えていくことでしょう。

次に、商品・サービス購入時の情報源として、ベトナム人は必ずと言っていいほどソーシャルメディアを利用することです。偽物や不良品が市場に多く出回っているため、ユーザーの声や友人・知人からの口コミなど、自分の信頼できる方法で確認した後に商品を購入する習慣があります。当事務所が昨年、インターネット上で実施した調査によれば、「商品・サービス購入の情報源」の第1位はソーシャルネットワーク、第2位が友人・知人（口コミ）という結果でした【図1】。



3つ目は、シンガポール系の「Shopee」や「Lazada」、ベトナムの「Tiki」などのECプラットフォーム（楽天のような電子商取引サイト）が浸透していることです。多数の実店舗と提携して割引などのサービスも実施していることから、若者の間で頻繁に利用されています。

4つ目は、新型コロナウイルス感染症の影響です。社会主義国であるベトナムは政府が厳格な感染対策を実施しており、新型コロナ感染者が出た地域の店舗は強制的に営業を停止させられます。家賃が東京並みに高いハノイでは、この1年で多くの商店が閉店になりましたが、これにともない、運営コストを抑えたオンラインビジネスに移行するケースが急激に増えました。

■個人所得の向上に伴い品質重視の思考へ

ASEAN トップの経済成長を誇るベトナムは、労働者の賃金も毎年平均で5~10%上昇しており、それにより消費者心理にも変化が出始めています。

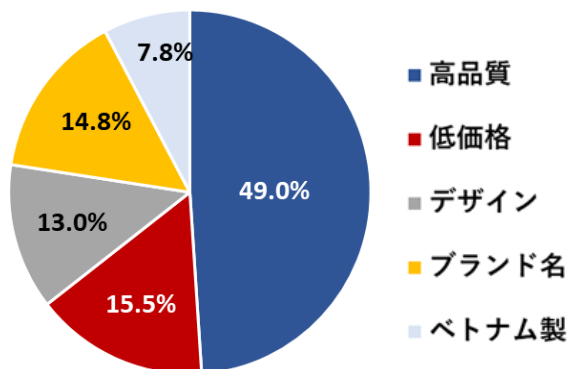
昨年12月に当事務所が現地で実施した「ベトナム人消費者の意識調査」によれば、商品・サービスを購入する時に最も重視するポイントで、「高品質」と回答した人が約半数を占め、次いで「低価格」「ブランド名」「デザイン」「ベトナム製」の順となりました【図2】。ベトナム人の意識も品質志向に徐々にシフトしてきており、高品質を売りにする日系企業にとっては歓迎すべき結果となりました。

品目別にみると、「健康食品、電子・家電製品、化粧品」の分野で「高品質」を重視する傾向が、「食料品・飲料、日用品・キッチン用品」は「低価格」、「家庭用家具、ファッション」は「デザイン」、「自動車、電子・家電製品」は「ブランド名」、「食料品・飲料、家庭用家具」は「ベトナム製」を重視する傾向がみられました。

品目別、国別の人気度では、「ファッション、化粧品」でメディア戦略に積極的な「韓国」が圧倒し、「電子・家電製品」においては「高品質」のイメージが強い日本が首位となりました。その他、米国製サプリメントや北欧家具なども人気でした。

【図2】 十六銀行ハノイ駐在員事務所による街頭調査（対象者 108名・2020年12月実施）

Q. 商品・サービスを購入するとき、「何を一番重視」しますか？



※有料動画配信サービス「じゅうろくクロスボーダービュー」  
ベトナム人消費者の意識調査（2020.12）より  
本編は、お申込みのうえご視聴いただけます。  
URL : <https://www.juroku.co.jp/corp/overseas/support/>

■最後に

ベトナムの人口は毎年100万人近く増加しており、平均年齢が30歳代前半の若くてエネルギッシュな1億人市場がまもなく誕生します。発展途上国であるベトナムのEコマース市場は先進国に比べれば小規模で、システムや品質面で課題もある一方で、高いポテンシャルを有しています。当事務所としては、日系企業の商機を探るため、独自の市場調査を継続していきたいと考えています。

## 2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月24日	16.91218	5月25日	16.93308	5月26日	16.97217	5月27日	17.04536	5月28日	17.20874
5月31日	17.25953	6月1日	17.22772	6月2日	17.16797	6月3日	17.17918	6月4日	17.21200
6月7日	17.13767	6月8日	17.10045	6月9日	17.11801	6月10日	17.13855	6月11日	17.13209
6月14日	-	6月15日	17.17564	6月16日	17.17859	6月17日	17.23454	6月18日	17.13502
6月21日	17.07067	6月22日	17.06776	6月23日	17.12417	6月24日	17.12241	6月25日	17.12886



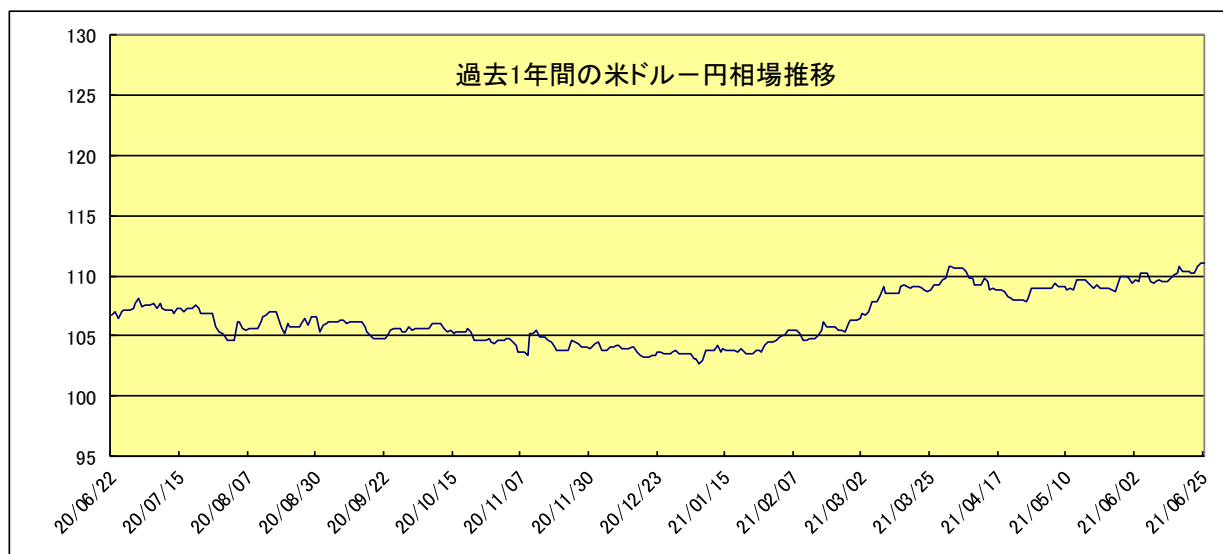
上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。

そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

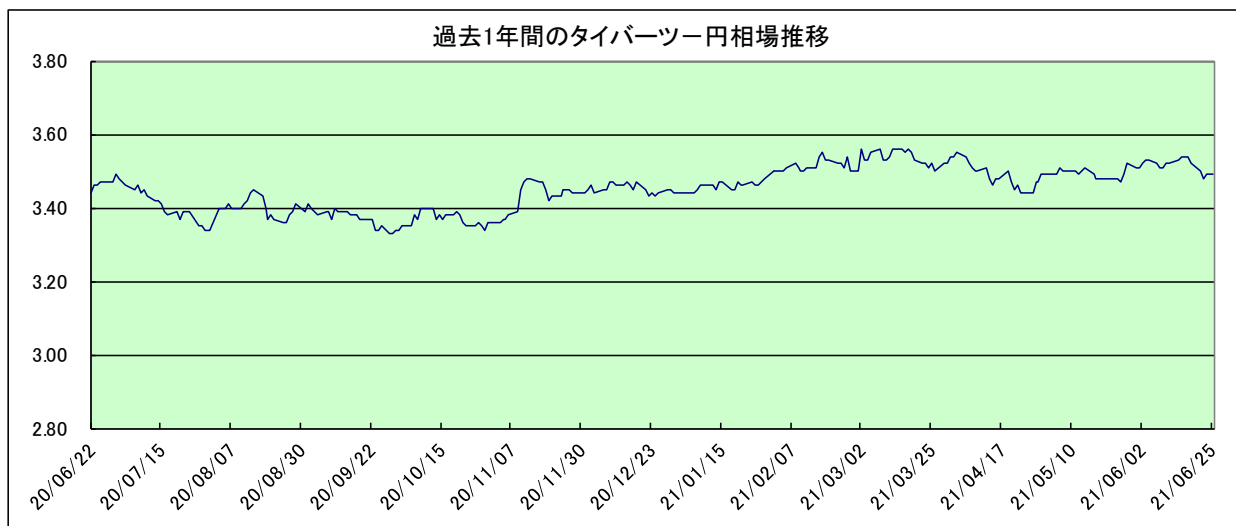
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月24日	108.98	5月25日	108.85	5月26日	108.75	5月27日	109.16	5月28日	109.97
5月31日	109.76	6月1日	109.41	6月2日	109.65	6月3日	109.59	6月4日	110.28
6月7日	109.57	6月8日	109.45	6月9日	109.46	6月10日	109.65	6月11日	109.46
6月14日	109.81	6月15日	110.11	6月16日	110.16	6月17日	110.79	6月18日	110.33
6月21日	110.25	6月22日	110.28	6月23日	110.74	6月24日	111.06	6月25日	110.99



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

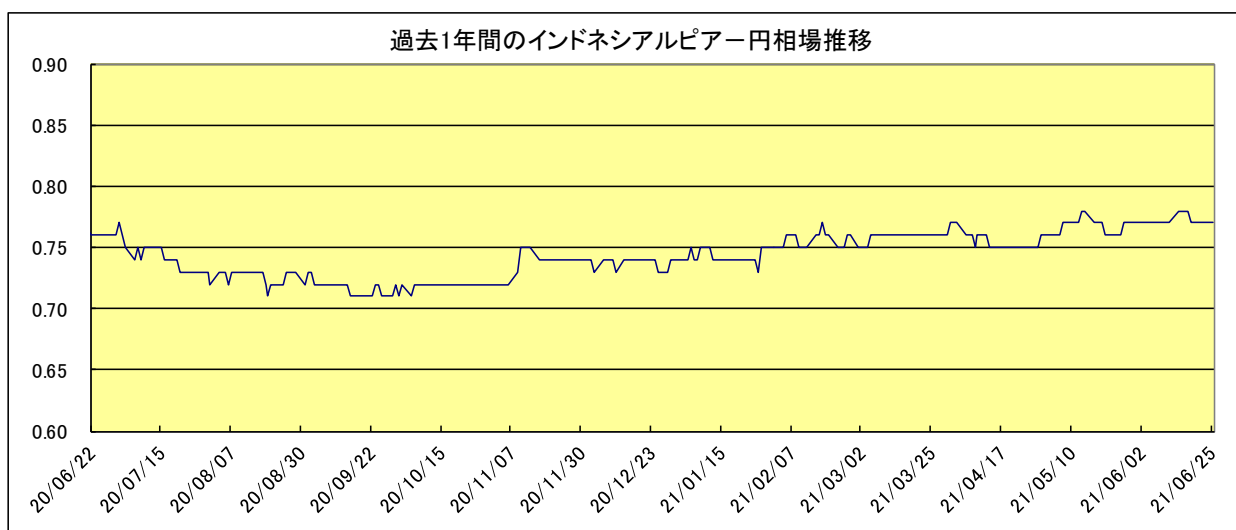
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月24日	3.4800	5月25日	3.4800	5月26日	3.4700	5月27日	3.4900	5月28日	3.5200
5月31日	3.5100	6月1日	3.5100	6月2日	3.5200	6月3日	3.5300	6月4日	3.5300
6月7日	3.5200	6月8日	3.5100	6月9日	3.5100	6月10日	3.5200	6月11日	3.5200
6月14日	3.5300	6月15日	3.5400	6月16日	3.5400	6月17日	3.5400	6月18日	3.5200
6月21日	3.5000	6月22日	3.4800	6月23日	3.4900	6月24日	3.4900	6月25日	3.4900



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

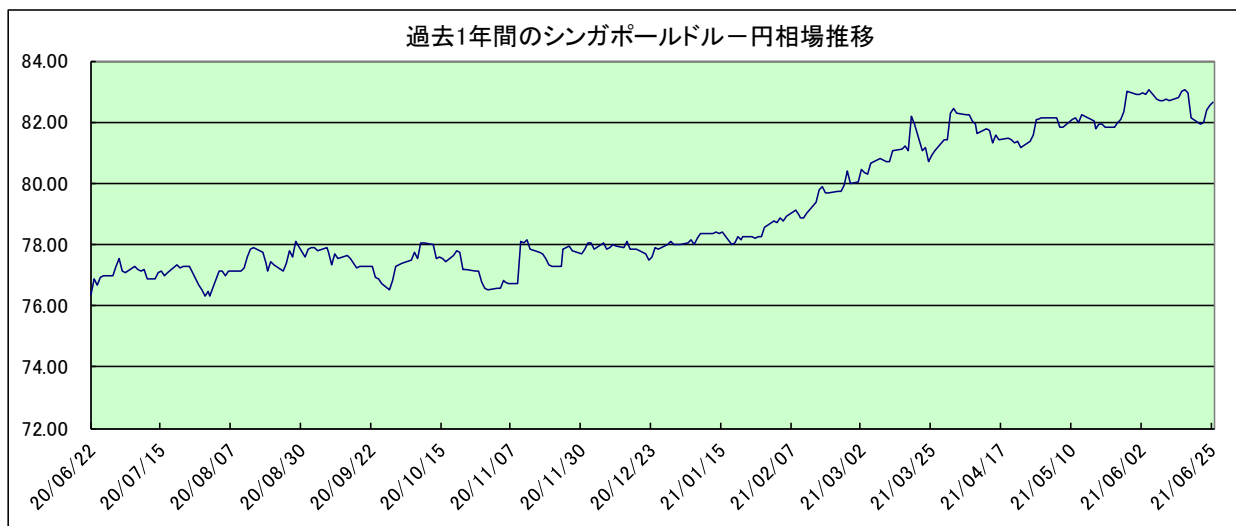
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月24日	0.7600	5月25日	0.7600	5月26日	0.7600	5月27日	0.7700	5月28日	0.7700
5月31日	0.7700	6月1日	0.7700	6月2日	0.7700	6月3日	0.7700	6月4日	0.7700
6月7日	0.7700	6月8日	0.7700	6月9日	0.7700	6月10日	0.7700	6月11日	0.7700
6月14日	0.7800	6月15日	0.7800	6月16日	0.7800	6月17日	0.7800	6月18日	0.7700
6月21日	0.7700	6月22日	0.7700	6月23日	0.7700	6月24日	0.7700	6月25日	0.7700



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月24日	81.8300	5月25日	81.9900	5月26日	82.0600	5月27日	82.3400	5月28日	83.0100
5月31日	82.9100	6月1日	82.9000	6月2日	82.9700	6月3日	82.8800	6月4日	83.0500
6月7日	82.7500	6月8日	82.7200	6月9日	82.6900	6月10日	82.7700	6月11日	82.7200
6月14日	82.7900	6月15日	82.9900	6月16日	83.0300	6月17日	82.9500	6月18日	82.1600
6月21日	81.9500	6月22日	81.9900	6月23日	82.4100	6月24日	82.5300	6月25日	82.6700



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
5月24日	4.7200	5月25日	4.7200	5月26日	4.7100	5月27日	4.7300	5月28日	4.7700
5月31日	4.7600	6月1日	4.7400	6月2日	4.7500	6月3日	4.7500	6月4日	4.7800
6月7日	4.7500	6月8日	4.7500	6月9日	4.7600	6月10日	4.7600	6月11日	4.7600
6月14日	4.7800	6月15日	4.7800	6月16日	4.7900	6月17日	4.8200	6月18日	4.8000
6月21日	4.7900	6月22日	4.7900	6月23日	4.8100	6月24日	4.8200	6月25日	4.8200

